

令和3年2月15日

つぼみ保育園保護者の会 皆様

つぼみ保育園
園長 佐久間 文子

日頃よりつぼみ保育園の事業につきまして、ご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。さて、令和2年11月に保護者の会より提出された『2020年度保護者の会より園への保育要望』につきまして以下の通り回答いたします。

*給食について、1歳児はよくハンバーグへ代替えになっているが、ハンバーグの日が月に6回もあるのは多いような気がする。少し違う代替えはないか。

【回答】鶏肉や豚肉は1歳児が食べるには噛むことが難しいため、幼児クラスがお肉の日は、ひき肉を使用しています。そのため、献立表の記載がハンバーグになっています。例えば、幼児クラスの献立が『豚肉の薬味焼き』ならば1歳児の献立が『豚肉の薬味焼きハンバーグ』になっています。後半、子どもたちの月齢が上がり、歯も生えてくるとしっかり噛めるようになるので、ひき肉ではなくお肉に代わっていきます。味はその時の幼児の献立に合わせています。

*まつぼっくりに入り、昨年のくるみクラスよりも子ども一人一人への気づきが減っているように感じる。連絡帳に書いたことへの対応など、昨年よりもドライであり、少し心配。子どもの気持ちの変化に気づいてもらえるのか、気持ちに寄り添ってくれるのか、不安。くるみの時も、全員が良く気が付く方ではなかったのだと思うが、複数いる中で一人だけ“頼りになる先生”がいてくれた。ちょうどかゆいところに手が届いている、そんな先生がまつぼっくりにはいないような気がする。

〈具体例〉

- ・くるみの時には子どもの心配事や不安なことを書くと、必ず対面でも対応してくれたがまつぼっくりはそうではない。
- ・金曜日をお休みすると連絡をしているのに、木曜日にシーツを入れてくれない。普段の金曜日でもシーツを入れ忘れていた。(兄弟のクラスではそのようなことはない。)小さなことだが何度も続くと少し心配になる。

【回答】そのように感じさせてしまって、申し訳ありませんでした。多少、乳児クラスと幼児クラスでは対応の違うこともあるかもしれませんが、しかし、丁寧な対応・連絡事項をしっかりと伝える等は同じです。改めて会議で、しっかり対応をするように確認しました。

*朝の送りの際、幼児クラスはホールで親と子どもがお別れする時、入り口に保護者が立ち止まってバイバイしていると、後から行く子どもがホールの中に入ることが出来ずに待っていることがある。少しだけホールの中に入るか、廊下側に下がる等してくれると入りやすい。先生方も入り口付近にいることが多いので声をかけ、入り口に立ち止まらないようにしてもらえると助かる。(特に2組以上いると入れない。)

【回答】早番職員は入口付近にいることになっています。その時々で職員が場所をあける・声かけをするようにして行きます。

* 保育の中で工作したものを年度末にまとめて持ち帰るのではなく、その都度持ち帰らせてほしい。保育園側も、1年分の子どもたちの作品をまとめて保管しておくのは、スペースの確保や保管の手間もかかって大変なのではないか。保護者としては、季節ごとに作った子どもたちの作品を見るのは楽しみであり、工作の後一定期間クラスに飾り終わったらその都度持ち帰らせてもらえれば、子どもの作品を見て成長を感じられるためうれしい。家では手作りの物を子どもと一緒に作る機会はなかなかないため、保育園で先生方が子どもたちに工作させてくださっていることにとても感謝している。

【回答】 伝統行事等の製作や季節の製作は、その都度持ち帰るようにします。絵については、その年の作品として1年分まとめてお返し致します。そこは、ご了承くださいたいと思います。

* 出入口の門をもう少し開けてほしい。電動自転車を使用しているため1台通るだけでもギリギリで困っている。いつも子どもたちがのびのびとすごすことができ、温かい先生たちのおかげだと感謝している。

【回答】 本来なら、送迎時には全開にしておければよいのですが、門を出る時子どもだけが先に出てしまい危ない事がありました。ですので、半分開けると決めてあります。開けておく様にしますが、開いていない・狭い等ありましたら申し訳ありません、開けて自転車の出し入れをして頂きますようお願い致します。

* 朝の受け入れをきちんとしてほしい。子どもがぐずっているのに洗濯ものを畳んでいたり、座ったまま見ているだけの先生がとても多い。数名の方は「おいで」と来て手を差し伸べてくれるが、そうではない方が多すぎる。洗濯物を畳むのも仕事なのは理解しているが、気持ちよく預けて仕事に行くことができない。毎年同じことを伝えているが、変化がないためとても悲しい。受け入れ同様、日々の保育、対応、など保育士によって差が大きいと思う。

【回答】 受け入れを優先して行くこと、しっかり対応するように、再度確認しました。

* 門を出たところの道が、車が通って危ないため「この先保育園、スピード落とせ！」のような看板をつけてほしい。

【回答】 門の両脇の電柱に「保育園あり注意」「幼児施設あり注意」という看板が設置されています。門を出る時は、必ずお子様と手をつないでください。よろしく願いいたします。

* 何度も書いて恐縮だが、先生の呼び方を名字で呼ぶ呼び方に統一してほしい。(呼ぶ時は○○ちゃん、おたより帳は名字) 細かくて申し訳ないが、やはり呼び方に違和感がある。

【回答】 村山苑の保育園として考えて行く必要があるのですが、今すぐに変えることはできません。今後どうして行くのかは、話し合ってください。また、おたより帳に関しましては、書類ととらえるようにと以前監査で言われ、名字で書いています。ご理解頂きますようお願い致します。

* コドモンを導入したが、おたよりや保育園からの伝言など利用が進まない理由は何か？ クラスだより、ほけんだより、給食だより、保育園だより、できれば利用料の請求・領収書もデジタル化を希望する。

【回答】 おたより等は、少しでもコドモンが使えたらと思います。身長・体重もコドモンから見られるようにして行く方向で話しています。利用料の請求・領収書につきましては、今のところ出来ません。

*パジャマ袋の製作がとても難しく、一人では完成させられなかった。くすのきになると風呂敷を使うのであれば、この一年半の間にパジャマ袋を保護者がこれだけの労力をかけて作る必要性はあるのか？と感じた。

【回答】パジャマ袋は、パジャマをいれて保管するために使っています。そして金曜日にシーツを外し、パジャマ袋に入れて持ち帰るということで用意して頂いています。

- ・まつぼっくりでは、自分で巾着に入れる、入れられるということ。
- ・しいのみでは、結ぶことを取り入れて行こう、しかしいきなり風呂敷では無理があるそこで、あずま袋が登場しました。これなら、結べなくてもパジャマが飛び出すことなくしやうが出来ると。そして、どこを結べば良いかもわかりやすいところからきています。(手先を使うことが上手く出来るようになるこの時期に結ぶことを行う。)
- ・くすのきはその経験から、結ぶことが上手になり教えればどこを結ぶのか、わかります。そして、日本には風呂敷という物があるので風呂敷包みを子どもたちに伝えようと、昔から行ってきました。

しかし、近年生活様式も変わってきました。あずま袋を知らない保護者の方も多いいと思います。また、震災等もあり、パジャマを着てお昼寝するのは…?等、今保育園の中でも議論しているところではあります。

今は、巾着袋のパジャマ袋は、無くなり、まつぼっくりさんからあずま袋を使用しています。結ぶことが大事だと考えやってきましたので、パジャマ袋は必要だと考えています。巾着袋を無くしたように、保育の様子も変わっていきます。今後どうして行くか、もう少し時間を頂きたいと思います。

*今年度が最後の年になるが、コロナ対策で行事が中止となって残念。感染拡大の時期(今はwithコロナ)や3密を考慮すると運動会に保護者が全く参加できないのが非常に残念。いろいろな工夫をして開催しているところも多々あった。ずっと楽しみにしていた豊年太鼓やリレー、リズムが見られる機会をぜひ作ってほしい。(つぼみ劇場も参加したいですが、3密を考えるとみたいとは言えない。)手洗い&マスクは当たり前だが、入れ替えで学年ごとにする、片親だけ、拍手のみで会話をしない、距離をとるなど、制限が必要で大変だとは思いますが、運動会の形でもぜひ検討してもらいたい。

*今年の運動会の件は本当に残念だった。市内の他の保育園は入れ替え制や幼児のみで行なっていたので、保護者の人数を制限したり、何かしらの工夫をして開催してほしかった。保育参加もなく、子どもたちの様子を見る機会もない為、大手を振ってやります!というのは難しいかもしれないが、運動会に代わるものを見せていただく機会があると嬉しい。

【回答】新型コロナウイルス感染症が流行り、先の見えない状態で、4月から6月まで自粛生活が続き、いつもの保育園生活が出来ない時期がありました。自粛が明けると夏休みを迎え明けた9月から、ようやく子どもたちが揃い、本格的な保育園生活が始まりました。そこから親しみ保育を始める子もいて、これからどう生活をして行くか、全員揃って生活していない状況では見えてこない部分があり、運動会を行うかの判断に悩み、話し合いを重ねたところ、まずは「全員の子どもたちが揃って安心できる場の確保をする」と日々の生活を第一に考えて、出した答えです。

- ・今年度は、とにかく保育を継続して行くことを1番で過ごしてきました。この1年でどの様にしたらできるか等考えて来ました。来年度は、工夫して行なえるようにしていきます。

* 駐車場について。送迎時に大人2人で来ている方がいると思うが、その際一人は車に待機し、一人が子どもの送迎をしている場面を見かける。この場合も駐車場に駐車するのは当然のことだとは思いますが、大人一人で送迎している方々が駐車できずに並んで待っている場合は、そちらに駐車スペースを譲っていただきたい。何台も駐車待ちで並んでいるとお迎えの時間にも、仕事が間に合わないことになって、近隣に駐車せざるを得なくなる。(ちなみに経験はないが、駐車スペースが空くの待っている間に延長の時間になってしまった場合の延長料金はどうなるのか。)

【回答】 駐車場がいっぱいで18時に間に合わないときには駐車場から電話を入れてください。

その場合は延長保育にならないようにします。

また、2人で来ている時でも、やはり駐車場には止めてほしいと思います。

団地内で待つ方もいるようで、12月に近隣住民の方から路上に止めてお迎えに行っていると苦情が来ています。

* 外あそびを増やしてほしい。お天気が良いのに朝の送りや夕方のお迎え時ホールであそんでいることが多い気がする。気候が良い日には外あそびにしてほしい。何月だから外だな、何月だからホールだな、とわかるようになってきた。何月何日だからと決めないで、気温で外遊びも前向きに考えてほしい。(朝やお迎え時に)

【回答】 朝夕の時間にホールで過ごすことは季節、体制、その日の日中の活動、子どもの様子(体調)等を考えて行っています。

日中の活動は、製作や話し合い以外はほとんど外で遊ぶ・散歩に行くなどの活動が中心で製作や話し合いが続いた日でも、1日のどこかで時間を作って外に出るようにしています。子どもたちの基本は外遊びですので、朝夕出られない分、日中は出来る限り外に行く時間を作るようにしています。

* 朝タッチパネルで登園後、ホワイトボードに記入する人とタッチパネルだけの人がいるので統一してほしい。

【回答】 両方が必要です。タッチパネルは、登降園時の記録で送迎表は災害時にお迎えに誰が何時に来るのかを確認するための物です。起きては欲しくないことですが、災害はいつ起きるかわかりません。一人ひとりのおたより帳の確認が難しいと思います。

必ず『コドモン打刻』と『ホワイトボードの記入』の両方をお願い致します。

* 今年度の7月から登園生活が始まったばかりであるため、昨年までの様子もあまりわからず、これといった強い要望はない。コロナの不安はあるが、子どもが楽しく安全にのびのびとあそんだり、ごはんを食べたり、お昼寝したりできることが願い。そのために出来る限りのことを保育園の先生方みんなにさせていただけたら嬉しい。時々、その様子を見て感じられる機会があると、親として安心。

【回答】 ありがとうございます。本来ならば、どこのクラスも保育参加があります。

今年はコロナ禍で出来なかったのですが、コロナの状況をみて出来ることを行っていこうと思っています。

* 持ち物や伝達についての明確化・見直し・フローをしっかりと作って欲しい。

何がいつ、どのタイミングで必要か？わかるので一度、各クラスの行事や保育に必要な物品をリストアップして、チェックするだけかと。

【回答】 リストは作り、早めに必要な物のお知らせが出来るようにして行きたいと思います。

*各保育室に、職員の写真付き紹介を貼っても良いと思う。

【回答】写真付きの職員紹介は玄関だけになります。ご了承ください。

*懇談会のような必須ではない行事に人によっては押しつけがましい、半強制的とも解釈されるような風潮がなかったとは言えないでしょうか？・・・懇談会の参加はあくまで任意であること、参加は強制されないこと、そういった呼びかけは行わないことを、おたより等でも事前に毎回、明確に行ってほしいです。

【回答】できれば保護者の皆様に参加して頂きたいと思い、お声がけしています。

しかし、そのように強制されたように感じさせてしまい、申し訳ありません。今後、気をつけて行きます。

*各保育室に救済ボックスを設ける。

【回答】各クラスに設けるのは無理ですが、今あるポストは入れづらいかもしれないです。

少しでも利用しやすいように考えて行きたいと思います。

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行で、1年間悩み手探り状態の中、職員全員で話し合いを重ね過ぎてまいりました。色々な面で保護者の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけしました。もう少しこの生活が続くと思いますが、皆様のご理解、ご協力の下で子どもたちが元気で楽しく保育園に登園できるよう努力してまいりたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

【保育園への要望に対する回答】

日頃より、ふじみ保育園の運営にご理解、及びご協力いただき感謝申し上げます。保護者会よりご要望を受け、全職員で検討させていただきましたので、ここにご回答申し上げます。

要望1：保護者用の駐輪場について、雨よけの屋根の設置を検討頂きたい。

回答：駐輪場の屋根については、以前複数の業者に相談しており、結果屋根の設置は難しいという判断に至っております。理由は電動式開閉の屋根は設置個所が円形になっている為、取り付けが不可能だそうです。そうすると、屋根を支える柱が通行方向に2本立てなくてはならない為、子どもが走ったりしているのでぶつかる危険が生じる事、又、保育園は関東財務局からの借地の為、現在は申請許可が難しい事が理由です。

要望2：兄弟の送迎の順番の指定について、自由度を持たせて頂きたい。

回答：送迎の順番は、保護者のご判断にお任せいたします。

但し、幼児の子どもたちがお迎え時、一人で玄関まで下りて来たり、玄関を出て走り回っている姿が見受けられる時があります。危険ですので決してそのようなことがないように、保護者の方がしっかりと、お子さんにお話をして頂きたいと思います。

要望3：マスクを外して話しかけてこられる先生が見受けられるため、大変だと思いますが、職員の皆様にマスクの着用を徹底頂きたい。

回答：現在マスク着用を徹底している為、そのような職員はいないと確信しております。

(緊急事態宣言が解除になった、夏場の熱い時期は熱中症の予防のために気分が悪くなった場合、走り回る運動時などは、外していたかもしれません。)

ほんちょう保育園保護者の会
会長 様

令和2年12月18日
ほんちょう保育園
園長 右田 尚子

日頃よりほんちょう保育園の事業につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。
さて、令和11月17日に保護者の会よりいただいた「保育要求」につきまして、以下の通り
回答させていただきます。

1. 外階段のライトの設置ありがとうございましたとの声も多一中、当たる場所が悪いのか暗い、
子どもが危険、ライトを増やしてほしいなどの声も多数ありました。設置していただいて感謝
しておりますが、今一度対策をご検討をお願い申し上げます。

【回答】

新型コロナウイルス感染防止対策として、ベランダ側からの送迎のご協力をいただいております。4月半ばからのこの対応も半年以上になり、暗い中での外階段からのお迎えの期間も長くなりご不便をおかけしております。外階段の照明について対応を進めセンサーライトの設置が完了致しました。センサーライトの設置まで簡易的に取り付けておりましたライトの光が小さく、十分に足元を照らすことができずご不便をおかけいたしました。

階段が長いので、今後もお気をつけくださいますようお願いいたします。

2. 今年は行事が例年通り難しい中、運動会の開催ありがとうございました。親子競技があり楽しかったなどの声がありました。ただ、ここ数年毎年延期、台風や雨が多い時期なので日程をずらしてほしい、予備日を平日ではなく、次週の土曜日などにして欲しい、体育館を借りるなど雨対策をしてほしいとの意見がとても多かったです。延期について、日曜日は日曜日の公園の状況を見て判断してほしいとの声もありました。平日開催だと参加できない保護者が多いため、前向きな検討をお願い申し上げます。

【回答】

運動会の日程については、例年10月の2週目か3週目の土曜日に予定を入れていますが、おっしゃる通りここ数年当日土曜日に雨にたたられ、延期をすることが続いています。現在土曜日が雨天の時は翌日の日曜日、日曜日でも雨天の時は火曜日に延期しています。

- ① 日曜日の朝の直前のご連絡になるより、土曜日に雨がかなり降り公園のコンディションが悪いときは、早めの判断で延期日を決定した方がご予約が立ちやすいのではないかと。
- ② 天王森公園をお借りするため、前日に会場の準備ができません。そのため当日朝の決定の時間によっては、そこからの会場準備になるためかなり開始時間が遅くなってしまう可能性がある。

③ 日曜日も雨天の時は、一度月曜日にお仕事に行くことで火曜日の仕事の調整がしやすいのではないかと。

以上3点の理由から、現状のようになっています。

●体育館を借りることについて

普段と違う慣れない場所での活動は危険を伴うリスクも上がります。

●翌週に延期することについて

運動会に向けて、頑張ってきた力を一番発揮できるよう気持ちを盛り上げ当日を迎えていますので、翌週までの1週間気持ちを継続することが難しい年齢でもあります。また周辺の小学校の運動会の日程や、後の行事との兼ね合いで1週間の延期は難しいところでは。

●天気についてはどうにも予測がつかず、延期をしなければならないこともありますが、たくさんの方の保護者の方に応援に来ていただけるよう、できるだけ早く決定しお知らせしたいと思っています。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、幼児クラスのみで人数も制限させていただき指定席で応援していただきました。乳児クラスの保護者の皆さんには保育のご協力をいただき、素晴らしい運動会を実施することができました。ありがとうございました。

今後も気候やコロナを含め状況の変化に対応しながら、その時の最善を検討したいと思います。

3. 子どもをよく見てくれて、担任以外の保育士さんも子どもの名前を覚えてくれてとてもありがたいと感謝でいっぱいです。ありがとうございます。ただ、先生方も朝は余裕がないのか子どもへ強い口調で発言している、預けるのに不安になっている保護者もいました。先生方も大変だとは思いますが、子どもに対する口調には注意して頂きますよう改善をお願い申し上げます。

【回答】

ご心配をおかけしまして大変申し訳ありません。子どもたちへの言葉かけ(対応)については、常に意識を持てるよう、園内研修での実際の場面を想定したチェックリストの実施等で、園全体はもちろん、一人一人が気を付けているところです。

成長発達真っ最中の子どもたちですから、一筋縄にはいかないことが多くなるのが当然の姿ですので、周囲の子どもたちとのかかわりや、危険な行為については厳しく伝える必要がある場面も出てきます。ただその時の子どもの気持ちや状況をきちんとくみ取り、まだ十分に表現できないところに支えを入れ、方向づけするのが保育士の役割です。

朝夕の時間はクラス担任以外が輪番で担当しており、また子どもたちは担任ではない職員、クラス以外の活動に興奮もしておりかなりの賑やかさになっている時間です。もう一度一人一人が自分の保育について振り返り一層気を付けて保育にあたってまいります。送迎時気になる場面等がありましたら遠慮なくその場でお声かけいただきますようお願いいたします。

4. 送迎について、引き続き外からをお願いしたい、通常に戻っても、朝は下の子のクラスから、帰りは上の子のクラスからがいい、理由としては、下の子を上の子のクラスに連れていくには大変、大きい子に囲まれて大変、感染症の恐れなどがありました。現在、先生方には荷物をお任せして大変感謝しております。今後通常に戻ったときの送迎方法としてぜひ前向きなご検討をお願い申し上げます。

【回答】

110名の子どもたちと一時保育のお子さんの保護者の方の出入りは毎日かなりの人数になるため、4月からベランダからの送迎にご協力いただき、できるだけ他の方との接触を避け速やかに送迎して頂いております。今年度は3月の入園説明会、クラス懇談会、保育参加、おたのしみ会、と保護者の方に園舎内に入って頂かず園内への人の出入りを最小限にしております。今後、後半のクラス懇談会、卒園式、新入園児の検診、入園説明会、と1年のまとめと始まりに向けた行事が続きますが、どのタイミングで保護者の皆さんに園舎内に入って頂き通常の送迎方法にもどすのか検討中です。

通常時、朝は上のお子さんから、帰りは下のお子さんから送迎をお願いしているのは、感染症予防となるべく0.1歳クラスの人出入りを減らし落ち着いた雰囲気です。お迎えが来たうれしさとお友だちと一緒に一層気持ちが興奮し、保護者から離れて長い廊下を走ったり他の保育室に入ってみたりし、危険な様子も見受けられます。下のお子さんをお迎えしている間に、そのようなことがないかという心配もあります。

送迎の方法をどのタイミングでどのようにするのは、コロナ感染防止対策中の今の時点ではお答えできませんが、今後の状況を注視しながら検討をしてみたいと思います。

最後になりましたが、

今年度は上記しましたように、ベランダから速やかな送迎をお願いしているため、お迎え時に立ち話をしたり、保育室に飾った作品を観ながらその日の様子をお話したりする機会が持てず、保護者の皆さんとの信頼関係が築けているのだろうかと不安になりながらの試行錯誤です。行事についても通常通りとはいかず全員で知恵を絞って実施している中「感謝の言葉」を添えて頂き、職員の頑張る力に繋がります。ありがとうございます。

今後も、保護者の皆さんと一緒に子どもたちの育ちを支え、見守ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年3月15日

ひよし保育園保護者の会 様

ひよし保育園
園長 船木 芳枝

日頃よりひよし保育園の事業につきまして、ご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

さて令和2年1月29日付にて保護者の会より提出された「アンケート」につきまして、御意見を頂いた内容について以下の通り回答させていただきます。

<送り迎え>

- ・ 時間帯によって、玄関の所にくつがたくさん置かれているので、保護者のくつを入れて右側（コドモンの下）のげた箱に入れられるとよい。子供もつまずかないと思います。
- ➔**玄関スペースが狭くご不便をおかけしております。今後子どものげた箱の上に大人用のげた箱を設置させていただきます。**
- ・ コロナ禍があけても、子供のおむかえの順（上の子→下の子 etc）は自由にしてもらえるとありがたいです。通常、下の子を迎えに行ってから上の子の所へ行くことがルールですが、下の子を幼児クラスに連れて行くだけでも時間がかかり、幼児クラスでは悪気なくお兄さんお姉さんたちが下の子に興味を持ち、接触があるのが少し心配です。
- ➔**送り迎えの順番については、各ご家庭の都合もあると思いますので来年度からは各ご家庭で決めて頂きその旨を担任にお伝えください。**

<園職員>

- ・ 園を離れる方がいらっしゃるときにお知らせが事前がないのが淋しい。
- ・ 保育士の退職や特別休暇（介護・病気・産育 etc）は、あえて事前に周知しないのでしょうか？絶対に知りたいというわけでは全然ないけれど、知らないうちに居なくなっている方がいたりしてびっくり。子供たちへの影響も考慮されてると思いますが、ちょっと気になりました。
- ➔**事情を考慮させて頂く時もあるかと思いますが、お伝えはさせていただきます。**
- ・ 迎えに行った時、こちらに向かってくる娘の前を大きい子たちが勢よく走りすぎその時娘がしりもちをついた。その時に、保育していた先生はぶつかっていないと判断したためか『セーフ』と言っていた。ちょっと意味がわかりません。
- ・ （お引越して）園の規模が大きくなったので仕方ない（コロナのせい!!）とは思うのだが…先生方がもう少し保護者を覚えてくれるとうれしい。「誰のママだっけ〜？」と言われてしまうと…
- ➔**職員全員で確認を行い、今後気を付けていきたいと思います。**

<保育>

- ・ 決められたルールを守っていない方がいる場合は、しっかりと注意し、なあなあにしないでほしい。子どもも、〇〇組ではいいのに…、〇〇ちゃんはやっている…ということが多々ある（飾りのついたリボンやスカート）
- ➔**今までも園としてお伝えはしていましたが、再度職員で確認を行い子どもたちの安全を一番に考慮しお伝えさせていただきます。**
- ・ 急に、〇〇を用意してくださいと言われることがあり、もう少し早めに教えてほしい（1年を通して、いつ、何が必要になるか、予定表があれば助かる）

→進級当初の全体懇談会又はクラス懇談会の資料として紙面でお伝えさせていただきます。

- ・ 裸足で靴を履かせる意図や良さは十分理解できるがせめて冬の間だけでも靴下を履かせてもらえないだろうか？

→今後も裸足の大切さをお伝えさせて頂きながら、基本全クラス靴下の着用を行っていきます。

お布団について

- ・ お昼寝コットの導入。現在お布団を使用していますが、近年ではコットを導入する保育園も多いようです。

<メリット> ★ほこり・アレルギーから子どもを守る。

★衛生面に優れている。

★布団カバーの用意・設置等の負担がなくなる。

★お布団のメンテナンス費不要。

- ・ お布団カバーの用意。もう用意済みなので強い希望というわけではないですが、新たに入園してくる方には負担だと思います。上の子の保育園では、お昼寝はコット、冬は掛布団ではなく毛布をずっと使用するので（保育園の部屋は暖かいのでそれで十分だと思う）、敷布団カバー・かけ布団カバーの準備がいりませんでした。たけのこ組から徐々に敷布団をコットにするのはいかがでしょうか。（0歳クラスは今までどおり別の敷布団を使用）

→以前よりコットの導入も検討しておりましたが、限られた収納スペースにコットの置き場を確保することが難しく、保育室内に置きっぱなしという状態になる為コットの導入は難しいです。来年度より通気性の良い敷布団に変更を行います。また掛布団の使用は行わず、冬場も綿毛布を使用していきます。

行事について

- ・ 2020年は夏祭りとするいでーを合体させ、平日に保護者なしで開催となりましたが、コロナ禍が終わってもこのスタイルで行くのはダメですか？園側も休日出勤がなくなるし、保護者側も事前準備や休日出がなくなり Win-Win です。どうしても参加したい保護者は平日休みとれる人だけ有志で、お手伝いとして募集するなどはどうでしょうか？伝統のあるひよし夏祭りかと思いますが…さすがに保護者負担が多くて大変なのです。休日イベントは運動会やお楽しみ会で充分かな。
- ・ 園への要望とは違うかもしれませんが、夏祭りは今年度のスタイルでもいいと思います。保護者主催の夏祭りの開催は正直負担ですし、一昨年参加した感想だと、部屋の中に人が多すぎて狭いし動きづらいし、今後同じかたちでやるのはキツイな…と思いました。幼児さんの踊りの披露は平日の夕方にして、夏のイベントは先生と子どもだけでやるのはいかがでしょうか。
- ・ 改善というわけではないのですが、今年の運動会は密を避けるという点で、幼児クラスのみでの開催となりましたが、今後も同じ実施方法でいいのではないかと思います。物理的な場所の広さの観点もありますが、乳児さんたちはまだまだ幼く、いつもとは違う環境で、緊張感や不安もあると思うので、あまり無理する必要はないかと思っています。日常の保育の中で、幼児クラスのお兄さん、お姉さんの様子をよく見て“楽しそうだな、やってみたいな”という思いを持てるような関わりや、やりたくないのであれば無理はさせず、各々が楽しめる遊びの提供をし、保育園が楽しく安心の場となることの方が、特に乳児期はより重要な関りであると思います。
- ・ 運動会は今年度のように幼児さんだけでいいと思います。全員参加だと、場所に対して保護者の観覧人数が多くて、狭くてきつい…。小さい子たちは懇談会後のお楽しみ会でも、保護者としては充分です。子どもが幼児クラスになったときに、運動会で思い切り応援したり、成長した姿を撮影したりしてあげたいので、運動会は人数を絞って、幼児クラスのみでの開催を希望します。

→今年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防、拡大防止の観点から行事を変更して行ってきました

た。今後新しい生活様式を踏まえながら検討していきたいと思います。

写真について

- ・ 写真をスマホでダウンロードできるようにしてほしい。データも欲しい。買いそびれたときや、もっと欲しいときにあとから買えないのが困る。
 - ・ 廊下にはりだされていた写真が、写真販売の際に含まれていないことがあり、はりだされていたのと同じ写真が購入できるようにしていただけるとありがたいです。
- ➡写真については少しでも保護者の皆さまにお子さんの保育園での様子を知って頂ければと思い、保育士が保育中に撮影を行い、掲示等行っています。販売時各クラスの枚数や一人ひとりのお子さんの枚数等調整、確認を行っている為、時に張り出し時の物が含まれない事があることをご理解頂ければと思います。またスマホでのダウンロードやデータでの販売につきましては、写真会社とお話をさせて頂きましたが、個人情報保護の観点から変更を行う事は難しいと感じています。

<その他>

- ・ 園に、ということではないですが、お迎え時間帯の玄関で時々ですがドアノブに手をかけた状態でお子さんの靴や準備を待っている方がいました。密ではない程度だと、入りたいけど、入れない、入りにくい…という時がありました。お迎えの時間帯の混雑なのでお互い様なのですが強いて言うならそこだけ気になりました。
- ・ のびのびと保育して頂いて子供も楽しそうですが、言葉遣いがひどかったり、お友だちにいじわらした時などは、叱って頂いていいです！
- ・ 家に帰ってきてからすごい勢いでお茶を飲むので園でもう少しあげて欲しい。
- ・ お迎えのときの密をさけるなら、ホワイトボードの分散や掲示物の移動、コードモンの活用などが考えられると思います。
- ・ コロナの影響で保育室内に夕方は入れないため、おむつや予備の衣類の使用状況がわかりにくい。
- ・ 先生方の心労が心配です…。
- ・ 懇談会の時間…もう少し遅くしてほしいです。
- ・ 0歳の靴箱を下にほしい（自分で入れたり（後半だけですが）したがるので）
- ・ 駐車場スペースがもう一台欲しい（どこか貸してもらえないですかね…?）
- ・ 年賀状。頂けるのは嬉しいのですが、子どももまだわかっていないし、先生方の負担を考えるとなくでもいいのでは…?と思います。仕事を精査して、先生方の負担を減らして、その分、子どものかかわりに時間も力も充てていただける方が保護者としては嬉しいです。

園に改善してほしい点

特になし または記載なし 回答数；13

その他園の良いと思われる点を含め、保護者の方々に多数ご意見を頂きました。提出されたご意見等を踏まえながら、今後の園運営や保育の質の向上に活かしてまいりたいと考えております。貴重なご意見をありがとうございました。